



この日は、田植えや稻刈りを手伝つた大館力トリック幼稚園の園児や大館国際情報学院高等学校の生徒など約50人が参加。市内23アールの田んぼで栽培されたあきたこまち約12トンを、飢えに苦しむカンボジアなどの人に向け発送しました。

参加者は、ずつしりと重い米袋を抱え、無事に届くことを願いながらトラックに積み込んでいました。

## 支援米発送式（2月25日）

第43回世界連邦推進全国小中学生ポスター・作文コンクールで特賞や入賞、佳作に選ばれた有浦小学校6年生8人が市役所を訪れ、市長へ受賞を報告しました。



コンクールは、小・中学生に平和の尊さと人類の一員としての意識を深めて欲しいと開催されているもので、作文とポスターの2部門があり、大館支部からは13点が作文部門の中央審査に出品され、全国770点の応募作品の中から8人の作品が選ばされました。

最高賞に次ぐ特賞を受賞した兜森さんを始めとする受賞者は、賞状などを手に、これからも世界の出来事に関心を持ちたいと目を輝かせていました。

## 鳥潟会館「おひなさま展」（3月5日）

秋田県指定有形文化財の鳥潟会館(旧鳥潟家住宅)を会場に、恒例の「おひなさま展」が開催されました。

随所に京風の意匠が取り入れられた館内には、昭和20年代の7段飾りを始め、色鮮やかなつるし雛や国宝「彦根屏風」を木目込み人形で表現した作品など約270点が展示され、きらびやかに彩を添えていました。



## 受賞の喜びを報告（3月3日）

15 広報おおだて 2015.4